

No.59  
熊  
広報

平成29年10月15日  
熊地区広報発行委員会  
発行責任者  
熊地区長 伊藤 誠  
公民館長 鈴木 眞二

敬老会開催  
熊地区長 伊藤 誠

九月九日(土)熊地区敬老会が開催されました。良い天気恵まれ三百二十八名の敬老会員のうち百二十九名の方が式典に参加されました。

来賓として、刈谷市長竹中良則様をはじめとして、社会福祉協議会副会長、国會議員、県議會議員、刈谷市議、民生児童委員、老壮会会長様のご臨席により式典に華をそえていただき感謝申し上げます。

式典の最後に会員を代表して磯村義宣様が心のこもった謝辞を述べられました。

余興の初めは刈谷マジッククラブの神谷智子様によるマジックショーで、ワ



伊藤 誠 熊地区長

インがどこから出てきたのか？うか？たか？さんのお札が出てきて

華やかにしていただけた。次は、お琴の伴奏による熊婦人会の歌が披露されました。「南国土佐を後にして・古城・浜辺の歌・里の秋」を会員様だけでな

くスタッフも懐かしく感じました。踊りは熊民踊愛好会の皆様です。「飛騨川恋歌・この世は女で廻るのよ・春さのさ」普段見ている人たちは思えないほどのあでやかさがあり、素敵に踊りでした。三浦美枝子さんの踊りは素敵の中にピリツとしたものを感じました。



三浦美枝子さん

最後に熊地区の子ども会のメンバーに亀城小学校合唱部の友情出演で総勢二十八名のコーラスです。

曲は「あははの歌・ふるさと(合唱曲)・ふるさと(唱歌)」の三曲です。素敵なお歌をみんなで魅了したことで「ほたるこい」は三人の少しずらずらした歌い方の輪唱はお見事でした。校長先生はニコニコして見えました。

短い時間でしたが、最後まで楽しい時間を過ごす事が出来、みなさんは笑顔で帰られました。

敬老会皆さんの今後益々のご健勝と長寿万歳をお祈り申し上げます。

お祝いのごとば

刈谷市長 竹中 良則

本日、熊地区の皆様が長寿を祝福し、敬老会を開催されるに当たり、一言お祝いを申し上げます。

熊地区の皆様には、日頃から本市の福祉行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本日、お祝いを受けられます皆様方は、長年にわたり様々な分野で活躍され、今ある郷土の繁栄と活力ある社会をお築きになりました。ここに改めて敬意を表するとともに、ご長寿を心からお祝い申し上げます。

我が国の平均寿命は、男性が八〇・九八歳、女性が八七・一四歳でございます。まして、男女共に、世界有数の長寿国でございます。

このように多くの皆様が生きていくと元気に過ごしていただき、ご長寿を喜びあえることを、大変うれしく思います。

さて、本市では、地震発生時の住宅の倒壊に備えた防災ベッドや、介護が



竹中 刈谷市長

必要な方がいらつしやるご家庭で、万が一、火災が発生した際に、自動的に薬剤を放射して、初期消火を行う住宅用消火設備の設置に対する補助を実施しております。

また、本年度からは、元気な高齢者がいつまでも元気で過ごす事が出来ますよう、地域でラジオ体操など介護予防に繋がる活動を行う団体へ、専門的な知識を持つ療法士を派遣したり、外に出る機会が少ない方が気軽に集まることのできる、サロン活動の普及にも力を入れております。

このように、高齢者の皆様に、安心して心豊かに暮らしていただくための取り組みを、より一層、充実させてまいりますので、皆様方には、私たちの人生の先輩として、何物にも代え難い、知恵や経験に基づくお力添えを、ぜひともお願い申し上げます。

結びとなりますが、本日お集まりの皆様方の益々のご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、お祝いのごとばとさせていただきます。



皆様いつまでもお元気で

### 敬老インタビュー

磯村 義宣さん（八幡町）

「米寿」おめでと〜うございます。



四年前に脊柱骨折（疲労・複雑）で、五ヶ月間寝たきりになりましたが、努力の結果、現在は杖をついて歩けるまで回復しているとのこと。

今、健康のために一番に注意をしていることは、朝五時に起き、夜十時に寝るという自分の生活リズムを維持することだそうです。

八年程前に奥様を亡くされて以来、不自由な体ながら、身の回りのことはほぼ全て自分で行っています。また、好きな肉を自分で調理し、焼酎を毎晩少々飲むのが楽しみです。

大好きな山登りは、十四歳のときに父親に言われ、初めて登った伊吹山にすごく感動した事が始まりです。その後、碧稜山岳会を創り、西尾高校では山岳部の顧問になり、就任後二年でインターハイ出場、後にインターハイ・国体に優勝も果たしました。今後の夢を尋ねたところ、経歴を活かした「登山の本」や、「氷河の地形の本」を出版したいとのことでした。

また、中国の兵馬俑（ヘイバヨウ）は昔に行ったことがあります。想入れのある場所でもう一度行きたいとのこと。

（公民館広報 三浦 巳好）

### 熊地区の皆さん、改めまして

熊公民館長 鈴木 眞一

熊地区夏祭り開催のお礼

今年も夏祭り開催に向け、六月二日から週一回の盆踊りを民踊愛好会三浦先生、太鼓練習を太虎連神谷先生の指導で、練習を重ね最終練習日には、合同練習を行いました。七月二十二・二十三日の両日、太鼓のお囃子に合わせ婦人会、民踊愛好会の皆さんによる息の合った盆踊りを繰り広げることが出来ました。両日とも天候に恵まれ、延べ六百名以上の多くの方々にご参加いただきました。



子ども会お楽しみコーナーでは、グラウンド・ゴルフ、ボールすくい、ブルーシート等で盛り上がり、初日には、自主防災会による、非常食アルファ米の試食会、二日目には、泉田地区との交流盆踊りの披露等で両日とも、楽しい夏祭りを繰り広げられました。

最後になりましたが、公園近くにお住いの方々のご理解と商店、企業の皆さまから寄せられた厚志、そして各団体のご協力ご支援に深く感謝とお礼を申し上げます。

### 中方燈製作

熊竹燈りの会 井上 直之

今年は昨年の熊本地震で被災した方々を励ましたいとの思いから、肥後の虎と言われる勇猛果敢な武将「加藤清正虎退治」を新作しました。

躍動感あふれる虎、威嚇する清正の力強さをいかに形にするか、試行錯誤の末完成いたしました。



他に子ども万燈二基、大万燈の修復と、メンバー力を合わせ、楽しく忙しい夏を過ごしました。

来年はどんな万燈を製作するか？ご期待ください。

### 熊地区防災リーダーの紹介

自主防災会副会長 近藤 輝和

刈谷市では、各地区内における自主防災の強化を図るため、専門知識を持った防災リーダーの養成講座を行っています。愛知県のリーダー講習を終了された2名を含め、現在熊地区には22名の防災リーダーがいますので紹介します。

○あいち防災カレッジ修了者

森野邊栄次郎 笠松信子

○刈谷市防災リーダー養成講座修了者

・平成24年度修了者

柘植敏彦 鈴木富佐夫

・平成25年度修了者

三浦市太郎 三浦正明

・平成26年度修了者

山下明美 深谷実千代

池田千枝子 北川より子

・平成27年度修了者

三浦末二 浅岡明秀

近藤輝和

・平成28年度修了者

鈴木眞一 三浦俊和

金子和代 杉田千代子

黒川正道

・平成29年度修了者

神谷キヨ子 神谷 茂

加藤洋子 杉田伊久代

去る九月三日、市防災ボランティア代表の山下克昭氏を講師にお招きし、

「防災リーダーとしての心得」と題し、

講演いただきました。

熊地区の防災・減災のため、防災リーダーとしての資質と自覚をいっそう高めていこうと、意を新たにしています。



たのしかった夏まつり

二年 井山 愛実

じゅんぴのついでをしにいくなとき、ついたらとてもあつかつたです。どうぶつのスーパーストールをふくろからとりだすのを手伝いました。一ど家に帰って夕ごはんのかわりにおにぎりをたべました。公えんにもどつたら6年生の子がたくさんいました。バルーンアートで、けんをつくつてもらいました。ちゅうせんかいではあたらなかつたです。でも、すごかつたのしかつたです。



楽しかった万燈祭

五年 竹中 秋翔

ぼくにとつて、万燈祭といえは、たいこです。初めてたいこの練習に行つたのは、ようち園の時です。始めは、チャラボコから覚えしました。初めてお祭りで行つた時は、お兄ちゃんの友達がとなりについてくれました。どきどきしながらたいていました。

今では、チャラボコもチリリもたたくことができます。いっばいたたいて、まめができてもテーピングをしてたいています。とても楽しいです。

これからもいっばいたいこをたいていきたいです。また、新しくたいこを覚える子に教えてあげられるようになりたいです。刈谷の伝統を伝えていきたいです。



ラジオ体操

六年 新海 遥

今年の夏休みも、ラジオ体操が行われました。私は、旅行で3回しか行っていませんが、せつかく早起きしたのだからと、ねむ気をさまして行きました。行って、ラジオ体操をして帰ってくる、ねむ気はいつの間にか無くなつていて、ねぼうした日とは明らかにちがう『すがすがしい朝』という感じでした。生活の中で一つでも変えればこんなにいい気持ちになれるんだと、改めて思いました。

敬老会の思い出

六年 中村 駿太

ぼくは9月9日に敬老会で合唱部として歌を聞いてもらいました。「あはれの歌」、重唱で「ほたるこい」、合唱で「ふるさと」、もう一つ「ふるさと」を歌いました。全員で歌つたときと同じくらい上手く歌えたと思います。

歌い終わつた後、おじいちゃんとおばあちゃんに花束をわたす仕事をしました。おばあちゃんに花束をわたしたら「ぶたいで歌つてた子よね？上手だったよ。」といつてくれました。

また歌を聞いてもらうきかいがあったら聞いてもらいたいです。



婦人会からのお知らせ

婦人会広報委員 鳥居 幸枝

★六月から七月にかけて、民踊愛好会様のご指導を頂き、新曲を含め十曲盆踊りの練習を行いました。

★夏祭り二日間、太虎連の太鼓の響きに合わせ、泉田小唄保存会の皆様と共に輪になり、楽しく踊ることが出来ました。

★刈谷市民盆踊り大会では、熊の音頭保存会、民踊愛好会、刈谷市婦人会の皆様はじめ、沢山の方々と共に楽しく踊り、又櫓の上で、郡上節を踊らせて頂きました。

★敬老会では、お琴の演奏に合わせ、「南国土佐を後にして・古城・浜辺の歌・里の秋」を皆様と楽しく歌いました。



熊地区の歴史

《学童疎開の受け入れ》

熊郷土史研究会 竹中 兼利

暑い夏とともに日本が戦争をしていた頃のこと新聞やテレビに取り上げられますが、熊地区にも関係の事がありますので紹介します。

米軍の空襲から子どもたちを守るため、昭和19年に「学童疎開促進要領」が閣議決定されました。この時は田舎の親戚・知人を頼る「縁故疎開」を原則としていましたが、さらに戦況の悪化に伴い、急速「集団疎開」を実施することとなりました。名古屋市呼続国民学校の児童のうち二年生26人と五年生57人、それに付き添いの教職員・寮母26人が熊地区にやってきました。

疎開児童は熊公会堂と、安養寺に分かれて宿泊し、亀城国民学校で授業を受けました。疎開児童は食糧難のため、空腹が最もつらかつたといえます。みかねた熊地区の農家の人達が野菜の差し入れをして子どもたちから大変感謝されました。高津波の金勝寺に泊まつた児童の中には新田でとつたどじょうの味を覚えてる人もおります。洗濯も十分できず、風呂も週二・三回程度のためノミ・シラミがわき、全身掻き傷だらけの子が多かつたといえます。昭和20年12月8日に疎開児童たちは名古屋へ引き上げたが、熊地区でお世話になった人たちに安養寺の本堂で五年生を中心にリア王の劇を上演して喜ばれました。

### 熊老壮会だより

熊老壮会会長 三浦 洋治

#### 一、交通事故防止につながる

##### 川柳の選考結果について

会員の皆さんから、26句もの応募をいただきました。八月下旬に8名の選考委員で、厳密に審査して次の句を選びました。

##### 【代表作】

◎急いでる 今があなたの 赤信号

刈谷警察署の最優秀賞を受賞

笠松 信子さん

##### 【秀作】

○気をつけよう注意散漫 慣れた道

○夕暮れに 急ぐ心が 事故のもと

○指差呼称 皆なで実践 事故防ぐ

#### 二、交通安全講話について

去る八月二十七日、熊市民館にて交通安全講話を行いました。講師は刈谷警察署の交通総務係長の小崎良夫様です。熊地区安全パトロール隊の隊員の皆さんを始め、多くの方に出席頂きました。

小崎係長はユーモアを交えながら高齢者の交通安全の大切さを熱い思いで語られました。



刈谷警察署 小崎係長

熊地区の皆さん  
交通安全に努めまじよう。

### 神社だより

氏子総代会会長 加藤 三樹

空は澄み渡り、秋祭りの笛・太鼓の音が聞こえる、さわやかな季節になりました。「秋の大祭」開催にあたり、熊地区の皆様方、町内の企業・商店の皆様方から大祭奉賛金のご寄進をいただくとともに、様々なご奉仕・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。「村の鎮守のお祭り 大祭」は左記のとおり行われました

▽大祭開催日 十月八日(日)式典十時  
▽主な行事

- ・煙火打ち上げ 八時
- ・神輿町内巡回 十時
- ・鈴祓い 十一時三十分
- ・辰巳厄年会厄払い 十二時
- ・餅投げ(子ども・氏子・厄年) 十五時
- ・団子の販売 ・バルーンアート(風船)

去る七月四日に開催されました愛知県神社庁主催の第四十一回西三河地区神社関係者大会で、氏子総代会会長の重野末雄さんが、多年に亘り神社の運営に力を尽くし、またご神徳を地域の皆さんへ広げる事に寄与してきた功徳が認められて表彰されました。熊野神社では初めての表彰者で、大変光栄な事です。



### なでしこ会だより

熊なでしこ会代表 藤田 政夫

皆さんこんにちは。私達は高齢者の方々の生活の充実と繋がりをも、深めることを目的とするボランティアグループです。

その活動のひとつとして九月一日の防災の日、なごやかサロンを開きました。多数の参加者と一諸に、お口の運動、タカラ体操から始まり、赤十字奉仕団の方の御指導により、ホットタオル作り・毛布でのガウン作り・非常食の作り方等を指導して頂きました。

災害時には少しでもお手伝いが出ればと、思います。

十二月八日は、なごやか交流会を開催します。ギターと一緒に歌おう会を開催しますので、多くの方の参加をお待ちしております。

#### 連続で「侵入盗」が発生！②

安全パトロール隊長 伊熊 勝彦

常日頃、安全・安心な町づくりにご協力をいただき感謝を申し上げます。さて、四月より八月末迄で、一戸建住宅に、八幡町で五件・宝町で三件の「侵入盗」が発生しています。あなたのお宅は大丈夫ですか？盗人は必ず時期をおいて同じ地区、同じ家を狙ってきます。

#### 自分の家は自分で守る

#### 我々の地域は我々で守る

この気持ちを忘れずに対応をお願いします。

連絡先 伊熊 勝彦  
TEL 0566-24-0309

### 刈谷市消防団第四分団より

第四分団分団長 磯村 尚樹

はじめに、平素より消防団の活動に對して熊地区の皆様のご理解とご支援に、厚く御礼申し上げます。

去る、六月十一日に刈谷市消防操法競技会が行われました。私達は操法競技会に向けて四月から、早朝訓練を週三日、場所は亀城小学校で行っていました。

操法競技会終了後の七、九月は水防訓練、消火栓・防火水槽の点検、盆踊りの警備などを主な活動として行ってきました。

しかしながら、第四分団の在籍数は刈谷市の分団の中では一番少なく、活動に支障をきたしています。

そのような中、八月から新たに私達の仲間が一名加わりました。

現在、二十代の団員が殆んどです。十八歳以上でし

たら誰でも入団できますので、熊地区のために活動してくれる仲間を待っています。

連絡先 磯村尚樹

TEL 090-4112-7997

